

真冬の恋の物語

ウスバフユシヤク チョウ
目シヤクガ科フユシヤク亜科
越冬付近での1月の平均気温は2.4℃。一年の中で寒さが一番厳しい時期です。とても虫たちが活動できる温度とは思えません。しかし、今紹介するウスバフユシヤクはこの厳しい寒さの中で成虫となります◆ウスバフユシヤクは幼虫時代、サクラを食べ育て育ち、越冬では12月から2月に成虫となるシヤクトリムシの仲間です。オスははねが4枚ある普通の蛾になります、メスははねが完全に退化



杭の上で交尾するウスバフユシヤク
左上(オス)、右下(メスはねは退化)

してアザラシのような姿かたちをしています。さらに口も退化していて、1〜2週間で死んでしまいます。その間にパートナーを見つけ、子孫を残さねばならないのです◆冬のある日の日没後、羽化したメスは木に登ります。そしてフェロモンを出し、オス呼びはじめます。夜の桜並木をチラチラ舞っていたオスたちは、そのフェロモンを感じ取るとメスのもとへ飛んでいくのです◆オスと巡り合えたメスは、しばらくすると卵を産みます。するとメスの体は半分以下に縮んでしまいます。少しでも多くの子孫を残すために、小さな体に卵を目一杯詰め込んでいたのです。翅も、食事をする機能までも捨て、卵を産むためだけに成虫になるのです◆こんな真冬の恋の物語、一度見てみたいと思いませんか?日没後、桜の幹にライトを照らしてみてください。そこには、今まで知らなかった恋の物語があるはずです。静かに、何万年も続いている小さな物語が……

(飯森政宏)

おごせ アートミュージアム【越生中学校】

3年生が書道芸術の篆刻を作りました。
印面：篆書体を中心に自分の名前をアレンジ
鈕（持ち手）：抽象具象を彫刻

1月の納税(2月2日まで)

国民健康保険税 第7期

バーコード印字のある納付書は、納期限内に限りコンビニエンスストアでの納付に使用できます。詳細は納付書をご覧ください。

人口と世帯 12月1日現在()は前月比

総人口	12,324人 (-10)
男性	6,140人 (-5)
女性	6,184人 (-5)
世帯数	4,962世帯 (+5)

越生町メール配信サービスをご利用ください

越生町メール配信サービスは、防災・防犯情報や暮らしに関する情報を、希望する方の携帯電話やパソコンに電子メールで配信するものです。ぜひご登録ください。

登録方法 メールアドレス (ogose@entry.mail-dpt.jp) を入力するか右下のQRコードから読み取り、空メールを送信してください。メールが自動的に返信されますので、画面表示に従いご登録ください。



問 総務課 自治振興担当 TEL内線 215